

## 第15回 関東スーパーシニアソフトボール大会 群馬県予選会・大会要項

- 1 主 催 群馬県ソフトボール協会
- 2 主 管 桐生市ソフトボール協会
- 3 後 援 桐生市・桐生市教育委員会 ・ (公財) 桐生市スポーツ文化事業団  
上毛新聞社 ・ 群馬テレビ ・ エフエム群馬 ・ 桐生タイムス社
- 4 協 力 ナガセケンコー株式会社 ・ 内外ゴム株式会社
- 5 期 日 平成27年3月28日(土) ・ 予備日4月4日(土)
- 6 会 場 桐生市民広場  
(桐生市相生町3丁目地内)
- 7 参加 資格 平成27年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通し、ハイシニア加盟登録したチーム又は、各支部登録チーム及び選手とする。  
ただし、選手は当該年度4月1日現在70歳以上であること。  
チーム編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
- 8 参加 申込 同封の申込書に必要事項を記入の上、3月14日(土)の監督会議時に参加料を添えて申込むこと。  
なお、問い合わせにつきましては、下記主管事務局へ連絡願います。  
桐生市ソフトボール協会・事務局 〒376-0013 桐生市広沢町5-1509-2  
田島 昇 TEL 0277-53-9838 携帯 090-5427-2887  
電子メール アドレス : tajima-n@plum.plala.or.jp
- 9 参 加 料 ¥12,000円 監督会議時に、お支払いください。
- 10 競技規則 2015オフィシャルソフトボール・ルールに準拠する。  
(但し、投球距離は12.19mとします。)
- 11 監督会議 組合抽選 (1) 日 時 平成27年3月14日(土) 午後2時より(受付は13時30分より)  
(2) 会 場 桐生市中央公民館(4F)において行う。  
(桐生市稲荷町1-4 TEL 0277-47-4343)  
(3) 会議に監督欠席の場合は、責任ある者が参加すること。  
(4) 会議に遅刻する恐れのある場合は、その時点で下記へ必ず連絡すること。  
携帯電話 090-5427-2887 事務局長 田島 昇 迄  
(5) 監督会議に欠席の場合は、不参加とみなす。
- 12 開 会 式 平成27年3月14日(土) 監督会議時に実施いたします。
- 13 使 用 球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球(ケンコーボール社)製を使用する。
- 14 試合方法 2チームにより、1試合方式とする。
- 15 保 険 各チームは、必ずスポーツ安全保険に加入すること。
- 16 荒天時開催決定と連絡方法について
  - ◆ 主管協会からは、連絡は出来ませんので、下記へ連絡してください。
  - ◆ 決定時間は、午前7時に決定いたします。
  - ◆ 事務局長 田島 昇 (携帯) 090-5427-2887
  - ◆ 理事長 菰原 靖隆 (携帯) 090-4756-8215

# 第15回関東スーパーシニアソフトボール大会

## 群馬県予選会・競技細則

### 競技細則

2015年度（財）日本協会オフィシャルソフトボール・ルールに準拠する。

登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。

金属スパイクの使用を禁止する。

投手距離は、12.19 mとする。

- ① 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた時は、得点差コールドゲームとする。
- ② 90分または、7回を超えて新しいイニングには入らない。
- ③ 90分または、7回を超えて同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーを採用する。

#### 1. 選手の集合時間

- 1) 試合開始予定時間30分前、又は前試合の4回終了時までには当該球場に集合する。
- 2) 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了した後、20分で次の試合を開始する。

#### 2. 打順表の記入と提出

- 1) 試合開始予定時間30分前、又は前試合の4回終了時までには打順表（5枚1組）必要事項（登録選手全員）を記入し、必ず「ふりがな」を付て・当該審判員に提出する。
- 2) 相手チームの打順表、副審、記録主任の照合の後、球審から受け取ること。

#### 3. 攻守の決定は

- 1) 打順表の提出時、審判員立会いのもとに「コイン」のトスによって決定する。
- 2) 「コイン」の表裏選択は、打順表の提出先着チームに優先権を与えられる。

#### 4. 競技者席

- 1) 組合せ番号の若番チームを一塁側ベンチとする。
- 2) ベンチ入りの出来るのは、登録されたメンバーのみとする。

#### 5. フィルディング

- 1) 後攻チームより5分間とし、終了予告は1分前行うこととする。
- 2) 天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

#### 6. 競技用具の確認

- 1) 規格以外の用具及び、危険と思われる用具は、試合終了まで当該審判部で預かる。  
（試合終了後、チームで取りに来ること）
- 2) 使用球・ゴム製3号検定球とし、各チームにて2個を用意する。  
（ケンコーボール社製を使用する。）

#### 7. 攻守・選手の交代

- 1) 攻守の交代は、すべて駆け足で敏速に交代すること。
- 2) 選手の交代は、速やかに監督は球審に通告をすること。

#### 8. 攻守の交代とボール

- 1) 特に指示のない場合は、試合球はピッチャープレートの近くに置くこと。
- 2) 試合終了時は、審判員に渡す。

#### 9. 抗議

- 1) ゲーム中抗議をできるのは、監督だけとし、1分以内とする。

#### 10. 試合

- 1) 90分とし、7回を越えて新しいイニングに入らない。
- 2) 90分又は、7回終了時、同点の場合は、8回からタイブレーカーを採用する。
- 3) 得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差のとき、コールドゲームを適用する。
- 4) サスペンデットは、採用しない。

#### 11. 雨天時の決定と連絡先

- 1) 決定時間 試合当日の午前7時 大会本部からは連絡しません。

##### 2) 連絡先

事務局	田島 昇	（携帯）	090-5427-2887
理事長	菰原 靖隆	（携帯）	090-4756-8215